

地域のおじいちゃん、おばあちゃんと団子ばら作り体験

1. 目的と経緯

- ・地域のお年寄りの方と交流を図り、お年寄りを思いやる気持ちや年長者への尊敬や感謝の気持ちを持つ。
- ・保育所の子どもたちを知ってもらい、地域全体で子どもを見守り育ててもらうなど地域連携に繋げていく
- ・団子ばら作りを通して昔から行われてきた行事の由来を知り、理解を深める。
長年、地域のお年寄りを招いて「ふれあい農園」を開催していたが、コロナ等の影響で、ここ3年程行えていないため、子どもたちとお年寄りの交流が持てる機会として「団子ばら作り」を今年度から行うことにした。

2. 内容

- ・対面式 保護者会、長寿会の会長さんからお話を聞く。(団子ばらの由来等)
- ・お団子作り おばあちゃんたちのお団子作りの様子を見る。ちぎってもらったお団子を一人ひとりもらい、丸める。(2グループに分かれて)玄関ホールの木にみんなと一緒に、団子やみかんを挿して飾る。
お年寄りに肩たたきをしたり、握手をしたり、お礼を言ったり、触れ合いの時間を持つ。
- ・終わりの会

3. 成果と課題

久しぶりの開催でお年寄りも園児もとても嬉しそうに触れ合いを楽しんだ。肩たたきをしたり、握手をしたり、抱っこをしてもらったり、とても良い時間が過ごせたようだ。

これからも地域の方々との交流を持ちながら、今後も保育所に理解を深めてもらえるような活動をしていきたい。

